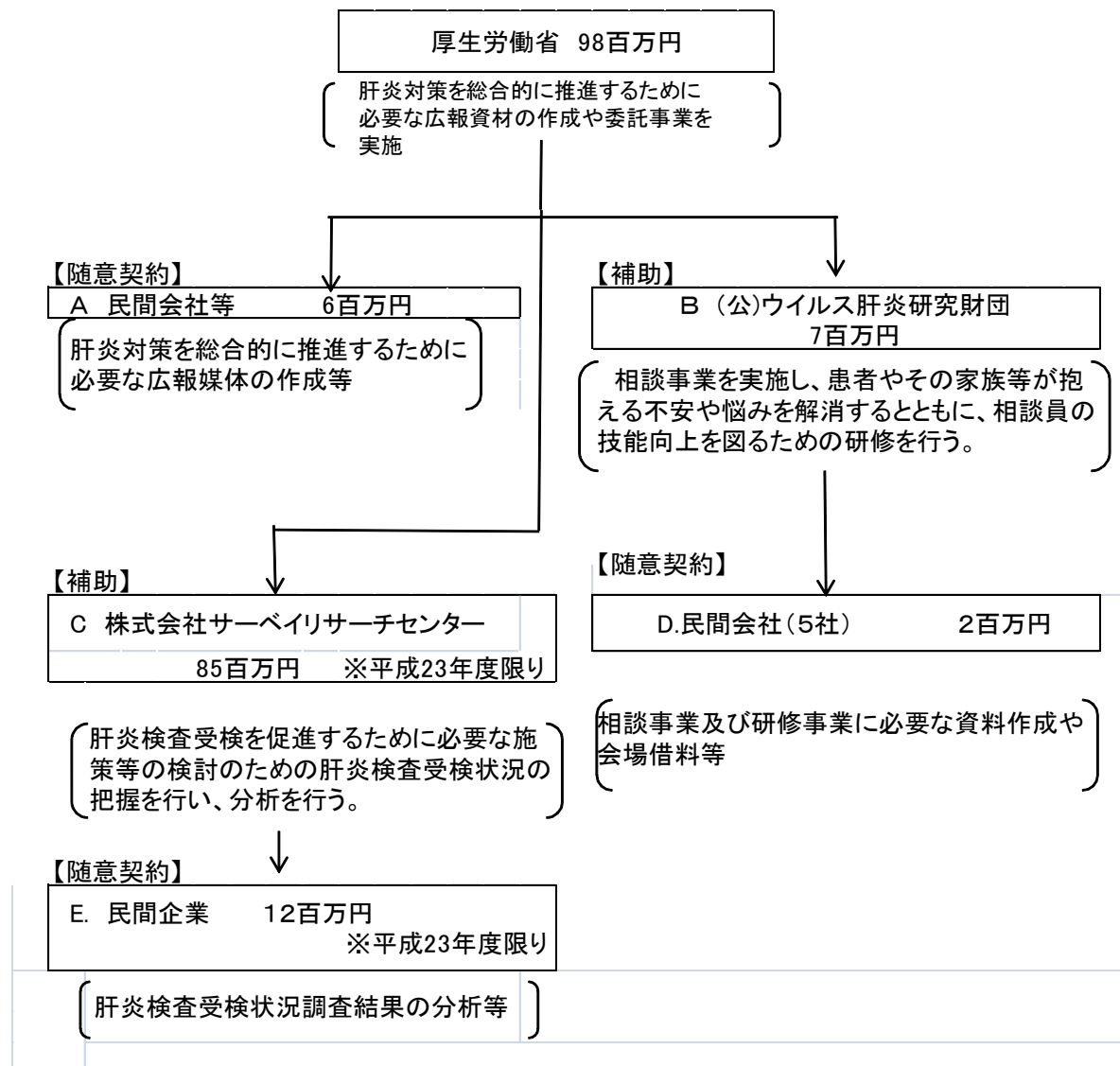


平成24年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	肝炎緊急対策費	担当部局庁	健康局	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成18年度	担当課室	疾病対策課肝炎対策推進室	肝炎対策推進室 北澤 潤			
会計区分	一般会計	施策名	IV-3-4 感染症の発生・まんを延防止する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	肝炎対策基本法 第3条	関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	我が国の肝炎の持続感染者数はB型肝炎・C型肝炎合わせて300万人を超えると推計されており、肝炎から進展する肝硬変・肝がんといったより重篤な病態の約9割が肝炎ウイルスによるものであり、肝炎は国民の健康を脅かす疾患である。このため、平成14年度に実施された「C型肝炎等緊急総合対策」以後、国の役割として、国内の肝炎診療体制の整備、予防・治療・普及啓発等に係る総合的な肝炎対策を推進しているものである。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	①全国肝炎総合対策推進懇談会の開催 ②肝炎治療戦略会議の開催 ③普及啓発事業の実施 ④肝炎ウイルス相談事業及び相談員養成研修の実施						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予算の状況	当初予算	25	20	119	118	141
		補正予算					
		繰越し等					
		計	25	20	119	118	141
		執行額	25	14	112		
	執行率(%)	100%	70%	94%			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	肝炎対策基本指針に基づき、種々の目標設定に資する調査及び研究を行うこととしており、この成果等を踏まえて必要に応じて検討する。	成果実績	-	-	-	-	-
		達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	肝炎ウイルスに関する相談件数 (公益財団法人ウイルス肝炎研究財団)	活動実績 (当初見込み)		537 (-)	454 (-)	435 (-)	- (-)
単位当たりコスト	(112百万円/事業)	算出根拠	112百万円=112百万円/事業				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	補助金	106.5	27	新規事業(肝炎総合対策推進国民運動)にかかる経費の増			
	その他	11.5	114				
計	118	141					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	我が国の肝炎の持続感染者数はB型肝炎・C型肝炎合わせて300万人を超えると推計されており、肝炎から進展する肝硬変・肝がんといったより重篤な病態の約9割が肝炎ウイルスによるものであるため、肝炎対策を総合的に推進することは国民の健康を守る上で重要である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	平成14年度に実施された「C型肝炎等緊急総合対策」以後、国の役割として、国内の肝炎診療体制の整備、予防・治療・普及啓発等に係る総合的な肝炎対策を推進しているものである。
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	—
資金の流れ、費目・用途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	肝炎ウイルス相談事業等の実施主体は肝炎についての医療的な相談へ回答するノウハウがある。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	単位あたりコストの削減は困難な状況であるが、消耗品等に係る支出の抑制等によりコストの削減に努めることとする。
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	全国にわたる肝炎の知識の普及啓発を行うことにより受益者(国民)の感染の早期発見・早期治療、社会においては感染拡大の防止が図られるものであり、負担関係は妥当である。
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	事業の実施に必要な支出を行うにあたり実情を勘案し支出を行っているものとする。
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	相談事業に係る役務費等や啓発事業に係る委託費等実施するために真に必要な費目を補助対象経費としている。
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	医療的な相談等や年に数回全国にわたる肝炎の知識の普及啓発を行うことにより肝炎の早期発見・早期治療を図るものであり、他の手段に比べて実効性の高い手段となっている。
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	—
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	相談事業における件数は減少傾向であるが、23年度に実施した肝炎検査受検状況実態把握調査の結果を基に必要な施策について検討する。
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	—
	—	※類似事業名とその所管部局・府省名	—
○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	23年度の実施した肝炎検査受検状況実態把握調査のデータについて24年度中に公表し肝炎対策の推進のための資料として提供する。	
点検結果	平成23年度に策定された「肝炎対策基本指針」を踏まえ、一層の推進に向けた取組を行う必要があることから、消耗品等に係る支出の抑制等により事業コストにも留意しつつ、1人でも多くの国民に対する制度周知、相談支援、普及啓発等を実施する。		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	肝炎緊急対策費については、肝炎対策基本法に基づく必要な事業であるが、恒常的に多額の不用が生じているわけではないものの、執行実態を精査のうえ、必要な見直しを行うこと。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
執行等改善	事業実績を踏まえ、単価の見直しを行うとともに、施策に必要な事業予算を計上するなどの効率化を図った		
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	265	平成23年行政事業レビュー	123

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)



費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A.大和綜合印刷株式会社			E. 民間企業		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
役務費	印刷製本、郵送料	1	庁費	雑役務費、賃金、消耗品費等	12
計		1	計		12
B.公益財団法人ウイルス肝炎研究財団			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
補助金	謝金、旅費、消耗品等	7			
計		7	計		0
C.株式会社サーベイリサーチセンター			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
庁費	消耗品費、印刷製本費、通信運搬費等	71			
委託料	賃金、消耗品、通信運搬費等	12			
その他		2			
計		85	計		0
D.住友不動産ベルサーチ株式会社			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
会場借料	会議室の貸与	1			
計		1	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	大和総合印刷株式会社	ポスター及びリーフレットの印刷、配布	1	随意契約	
2	株式会社ジャパンエフエムネットワーク	ラジオによる普及啓発	1	随意契約	
3	職員旅費	地方自治体との意見交換	1	随意契約	
4	諸謝金	厚生労働科学研究費の評価委員会等	0.2	随意契約	
5	委員等旅費	厚生労働科学研究費の評価委員会等	0.3	随意契約	
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	公益財団法人ウイルス肝炎研究財団	肝炎ウイルスに関する相談事業及び相談員養成研修事業	7		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社サーベイリサーチセンター ※平成23年度限りの事業	肝炎検査受検を促進するために必要な施策等の検討のための肝炎検査受検状況の把握及び分析を行う。	85		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	住友不動産ベルサール(株)	会議室貸与	1.2	随意契約	
2	(株)アイキ	印刷製本	0.5	随意契約	
3	コニカミノルタビジネスソリューションズ(株)	機器保守	0.5	随意契約	
4	NTT東日本	通信業務	0.2	随意契約	
5	イーアクセス(株)	機器保守	0.04	随意契約	
6					
7					
8					
9					
10					

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	民間企業 ※平成23年度限りの事業	肝炎検査受検状況調査の調査票の作成及び調査結果の分析。	12	随意契約	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					